

2020 年度実施概要

学校名

宮城県気仙沼市立大島中学校

採択活動名

気仙沼市海洋教育研究開発事業

「ふるさとの海を知り，海とともに生きる力を育む」

取り組みの概要

- 1 テーマ 「30年後の大島に伝えたいこと」
～大島の良さを未来に伝えるために，今の自分にできることを考えよう～
- 2 ねらい
 - (1) 海を活用した体験活動を充実させ，地域の魅力を知り，課題の発見とその解決を図るとともに人との関わりや将来の生き方を考えさせる。
 - (2) 活動を通して知ったこと身に付けたことを発信するとともに，効果的に伝えるための手段を身に付けさせる。
- 3 海洋教育の中心となる主な実践内容
海洋教育に関する4つの視点「海に親しむ」「海を知る」「海を守る」「海を利用する」を柱に，小・中9か年の教科・領域を合わせた指導で横断的・継続的に学習に取り組んだ。
 - (1) 海洋講話 6月12日実施
 - ①ねらい
 - ・海洋に関する講話を聞くことにより，海に対する関心を高め，海洋教育に取り組む態度を育成する。
 - ・海を介して大島と世界がつながっていることを理解し，志を高く持ち将来に向けて希望を持って努力する態度を育成する。
 - ②学習内容 実際に漁業に従事され，生計を立てていらっしゃる方々からのお話を聞き，今年度の総合的な学習の時間の探究活動の参考にする。
 - (2) ホタテ養殖体験学習
 - ①ねらい 大島ならではの地域資源を活用し，故郷の良さを知り，体験活動で身に付けた知識や技術を生活に生かす力を育成する。
 - ②方法
 - ・海に設置した「いかだ」で実際にホタテの養殖を行う。
 - ・小学6年生で体験した学習を継続，中学校においても1，2年生で体験学習を行う。
 - ③学習内容 1学年：背ばたき（異物除去），耳吊り 7月17日実施
2学年：背ばたき（異物除去），水揚げ 6月25日実施
3学年：創作料理 11月25日実施
 - ④その他 体験学習実施に当たっては，大島漁協青年研究会の助言のもと，安全に留意して実施した。
 - (3) 漂着物調査・海浜清掃 7月1日実施
 - ①ねらい
 - ・海上保安署で実施する「海洋環境保全推進活動」の一環として行う漂着物調査に協力することにより，海洋環境保全思想の普及・啓発を図る。
 - ・自分たちの住んでいる地域の浜を清掃することにより，地域の美しい自然を大切にす

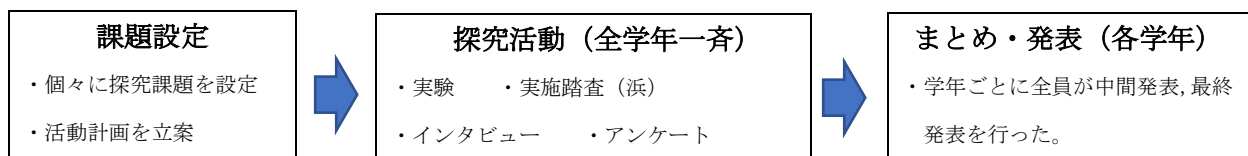
- る心を育てる。
 ・協力して清掃することにより、協力することの大切さに気付かせる。
- ②方法 気仙沼海上保安署の方々のご指導のもと、漂着物を集めその種類などの調査を行う。

(4) 櫂練り体験 9月30日実施

- ①ねらい ・櫂練り活動を通して、地域の伝統文化に触れ、ふるさとの良さを見つめ直す。また、その良さを教えてくださる域の人々とのふれあいを通して、地域との関わりを深める。
- ②方法 地域の方々を講師とし、船を用意していただきて櫂練り体験を行う。
- ③学習内容 ・3艇ほどの船に生徒が分乗し、1人ずつ櫂練り体験を行う。

(5) 島ゼミ個人探究活動

- ①ねらい 大島について様々な視点から個々に探究課題を見つけ、その解決方法を考え、計画的に活動する力を高める。また活動を通して知ったこと、身に付けたことを発信するとともに、効果的に伝えるための手段を身に付けさせる。
- ②方法 ・課題設定のためのウェビングや講話などを計画する。
 ・見学、体験活動等の計画を行う。・発表の準備を行う。
- ③学習内容 ・これまでの経験や学習を基に大島に関する探究課題を設定する。
 ・探究活動を行い。その活動を通して知ったこと、身に付けたことなどを発表する。



(6) 表現活動 演劇【全学年】

「漂着物調査」「島ゼミ個人課題」での活動で学んだ内容を踏まえ、海洋ゴミをテーマにした「演劇」に取り組んだ。生徒が協力して台本を作成し、文化祭（10/24）で披露した。

5 成果と課題

(1) 成果

- ・島ゼミ探究活動における課題の設定の段階で、昨年以上に様々な視点を持つことができ、海産物、環境問題、観光、レジャー、地域の特産物、災害等の多分野にわたる課題を設定することができた。大島（自分たちの住む地域）という視点に立って課題設定を行ったが、グローバルな視点へと広がるきっかけとなっていた。
- ・様々な活動を通して、地域のみならず地球の将来のためにはどのような行動が必要なのかということを考え、未来のことを考えて行動しようとする態度を育てることにつながったと言える。

(2) 課題

- ・調理体験や探究活動の計画を作成する段階で、教員や講師からの助言を指示と受け取り、自らの考えを深めることなく探究活動を行ってしまう生徒が多い。
- ・多くの生徒が、「今後の取り組み」や「更に調べたいこと」をレポートとしてまとめている。限られた学習時間の中で、これらを今後どのように実行に移し、継続した取り組みとしていくのかを模索する必要がある。



活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)

